



HPVワクチンに関する アンケート調査

医師・公衆衛生学修士

みんなパピ！みんなで知ろうHPVプロジェクト 副代表

木下 喬弘

2021年11月09日

Copyright © 2021 みんなパピ！. All Rights Reserved.

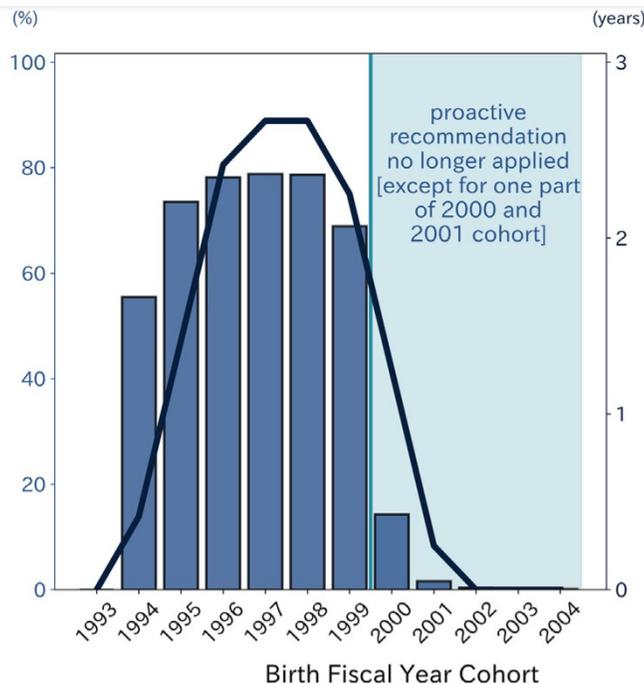


演者氏名：木下 喬弘

- **ワクチンの製造や販売に関わる企業との利益相反はありません。**



HPVワクチンに関する医療政策のまとめ



子宮頸がん等ワクチン
接種緊急促進事業開始

4月 HPVワクチン
定期接種化

個別通知送付を求める
事務連絡

10月 積極的勧奨再開
の審議開始

積極的接種勧奨
の再開？

2010

2013

2020 2021

6月 HPVワクチン積
極的勧奨の差し控え

現時点での接種率は？



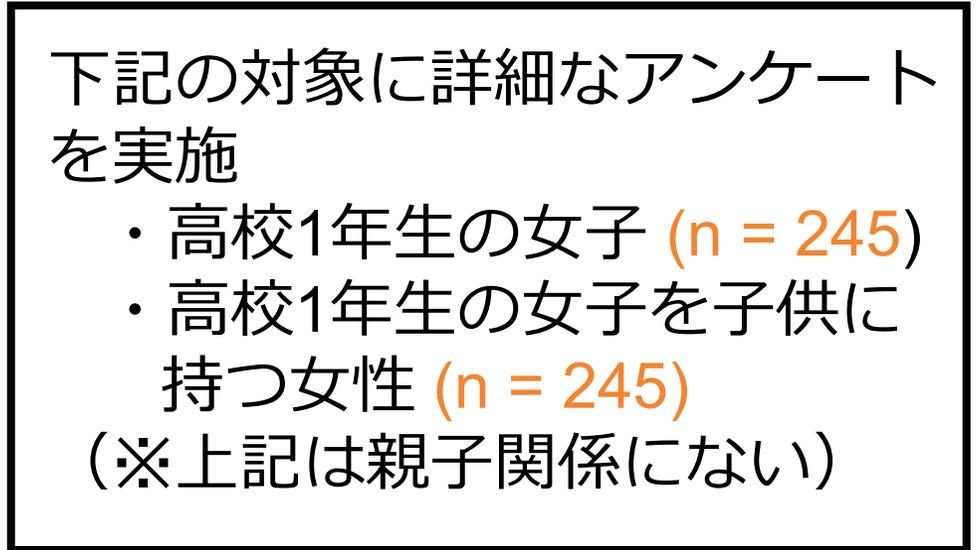
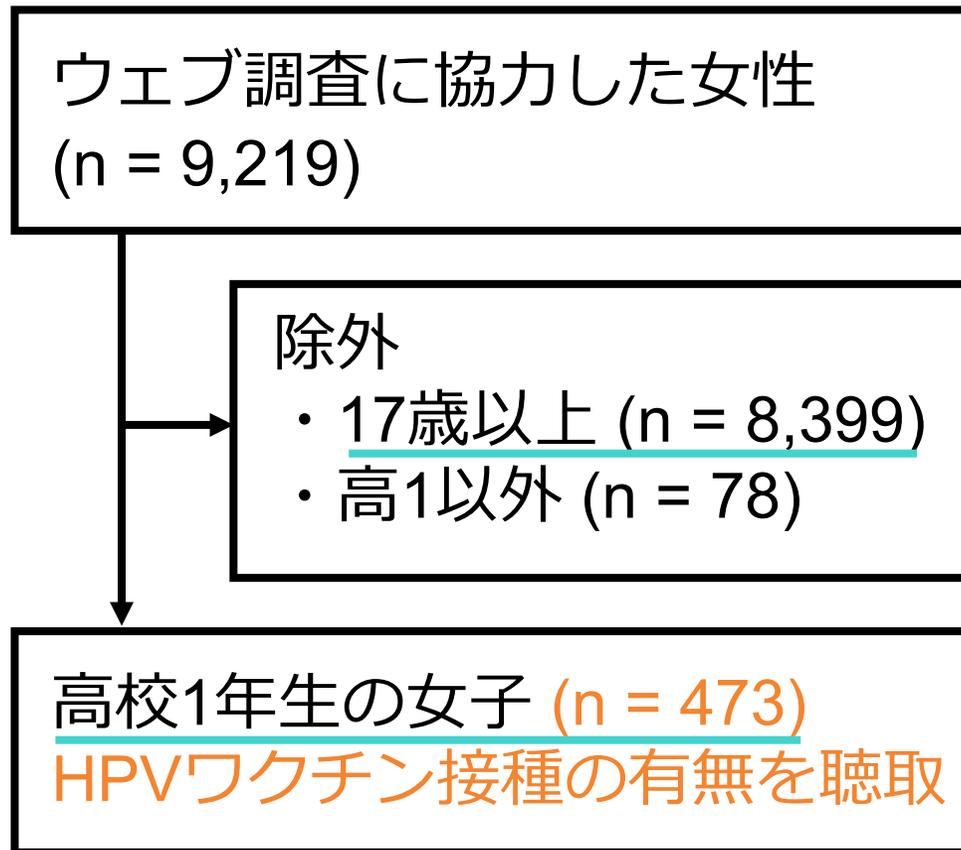
Kunitoki K, Funato M, Mitsunami M, Kinoshita T, Reich MR. Vaccine. 2021;39:6104-6110.

アンケート調査の概要 (2021/8/20~8/24)



スクリーニング調査

本調査

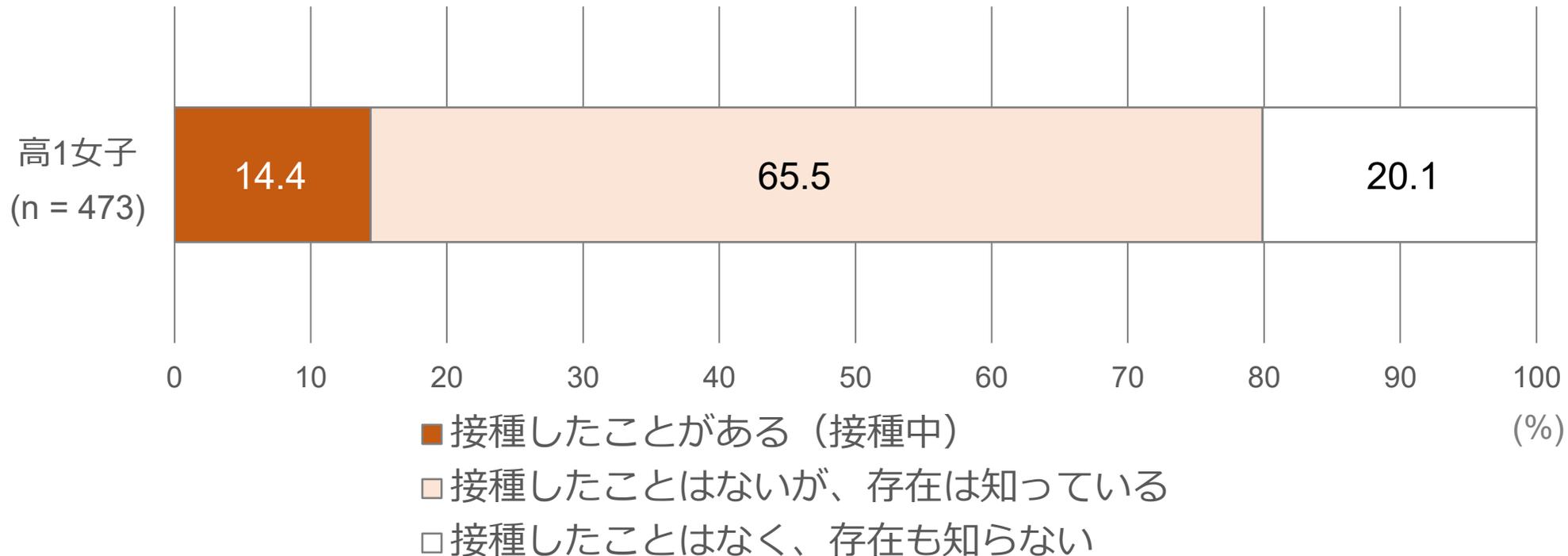


※調査協力 (株) M&A

スクリーニング調査の結果



HPVワクチンの接種状況



現時点での接種率は14.4%と推定された



本調査の構成比調整（重み付け）



	本調査回収数 (実数)	スクリーニング 構成比	重み付け	重み付け後 サンプル数
本人 既接種	57	68	0.62	35
本人 未接種	188	405	1.12	210
母親 子供既接種	57	本人の構成比に 統一	0.62	35
母親 子供未接種	188		1.12	210

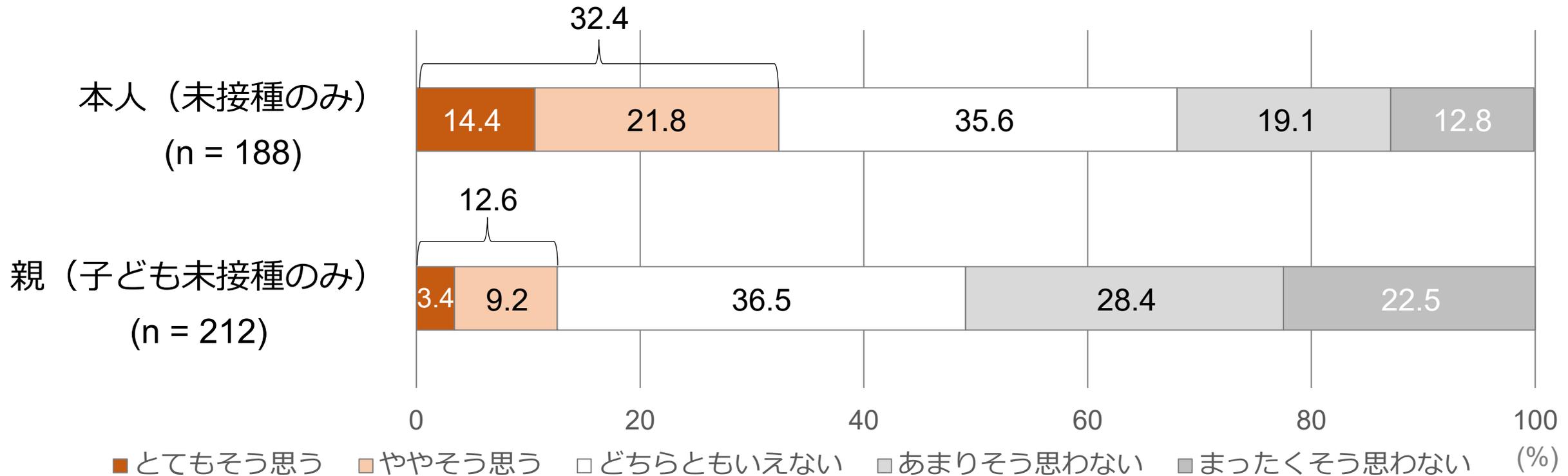
実際の接種率に合わせるために重み付けを行った



本調査：未接種者における接種意向



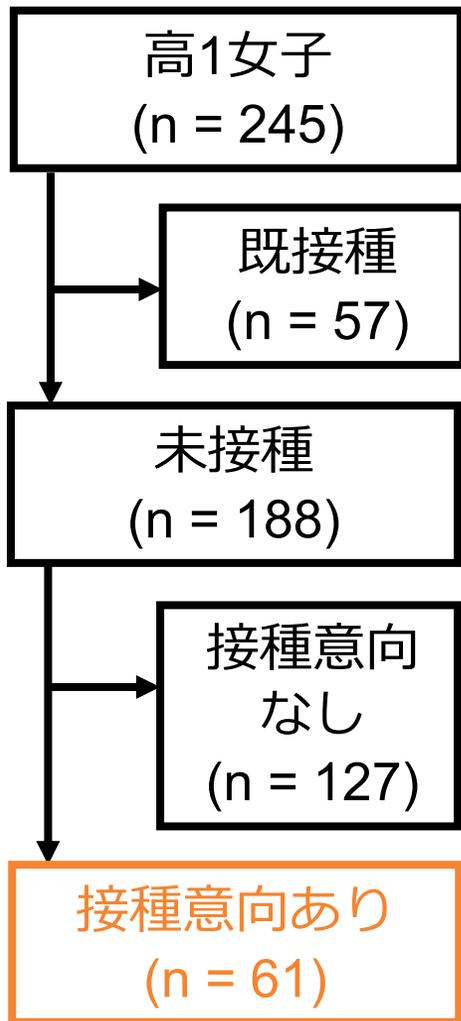
Q: あなたは（子供に）HPVワクチンを接種したいと思いますか？



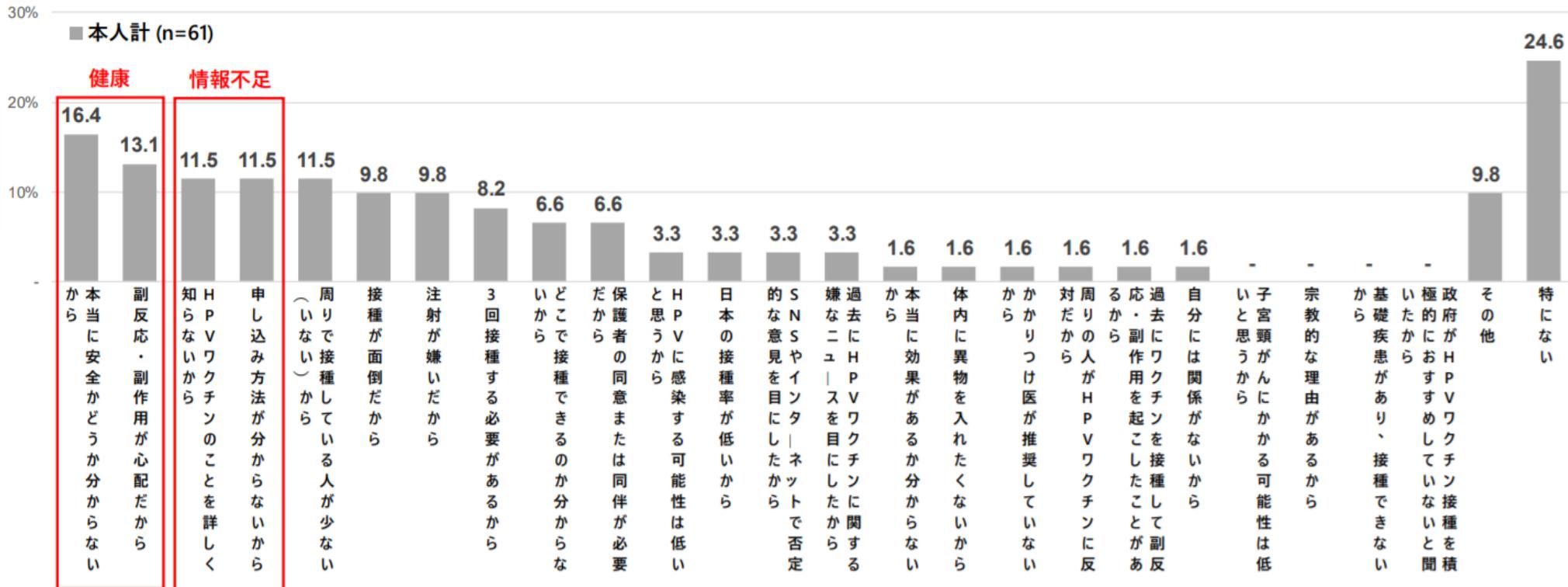
親に比べると本人の方が接種意向が高い傾向



本調査：接種意向者におけるハードル



Q: 接種意向があるのにまだ接種していない理由は？



手続きの情報提示で解決できる場合もある
→ 自治体からの通知の重要性



本調査：情報提示・聴取の過程



無料接種対象

HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）は
小学校6年生～高校1年生相当の女子を対象に
無料で接種が行われています

有効性

HPVワクチンは子宮頸がん予防に
有効であると報告されています

HPV感染率

子宮頸がんの原因となるHPVは8割の人が
人生に一度は感染すると報告されています

※HPVとはヒトパピローマウイルスの略で、「子宮頸がん」の原因とされるウイルスのことです

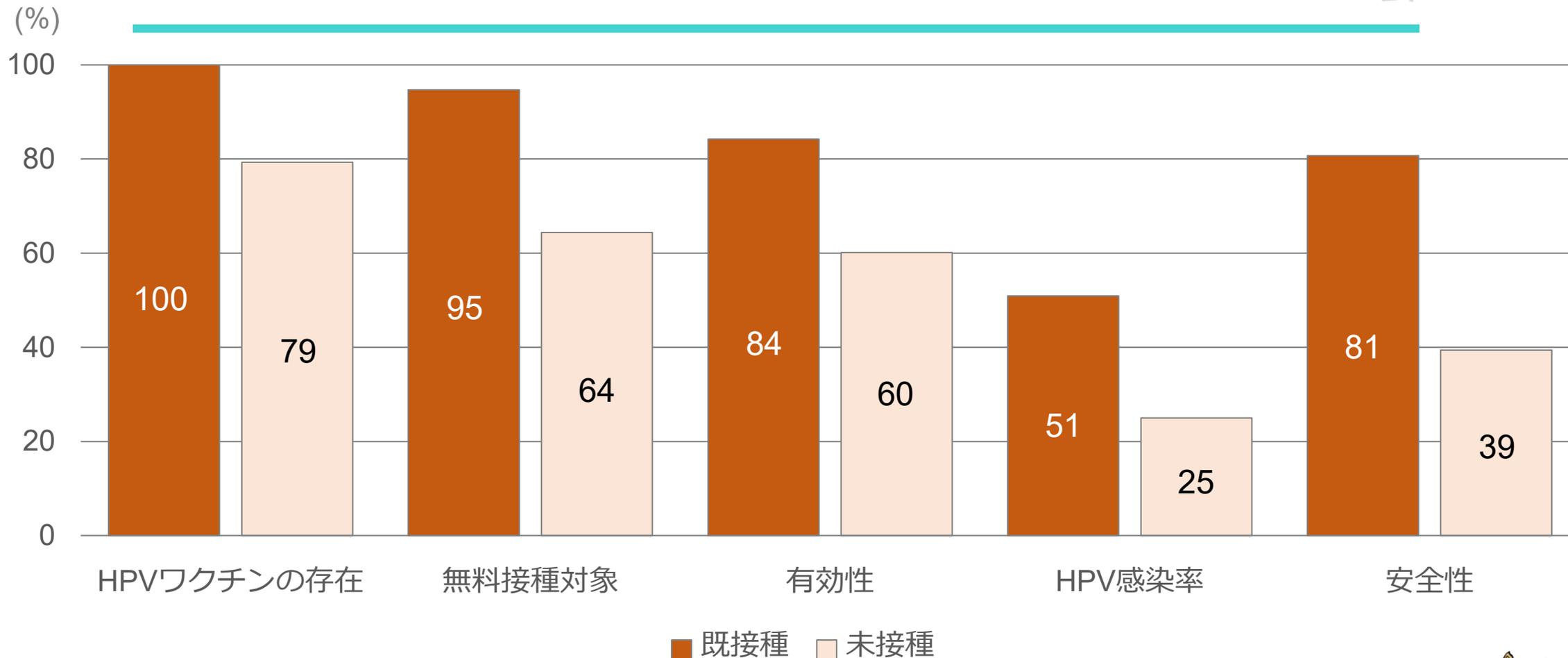
安全性

HPVワクチンは
子どもの時に打つ予防接種と同じように
安全であることが報告されています

各項目の「認知の有無」と「認知後の接種意向」を聴取



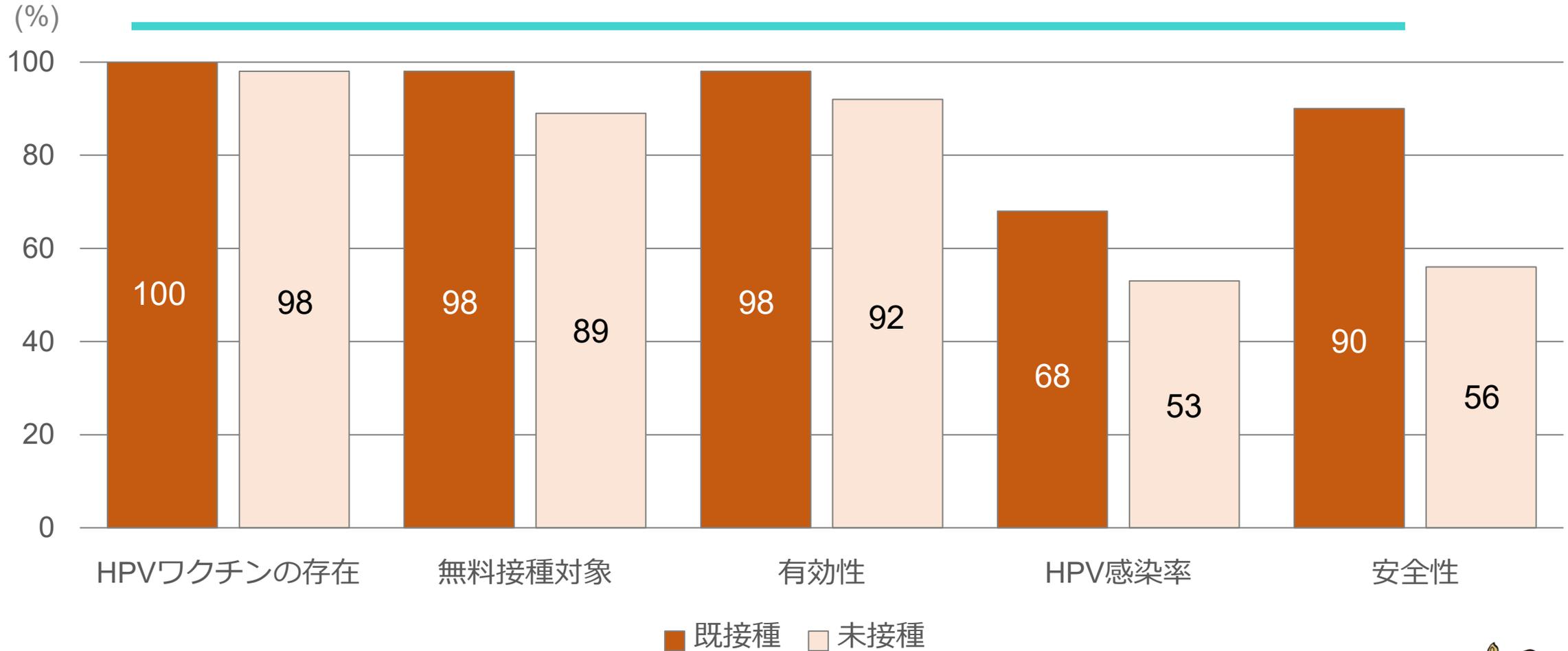
本調査：各情報の認知度（本人）



- 安全性の認知は接種の有無で倍以上の差がある
- HPV感染率は接種者であっても認知が低い



本調査：各情報の認知度（親）



- ・ 本人よりも各情報の認知度は高い
- ・ やはり接種の有無で安全性の認知に大きな差がある

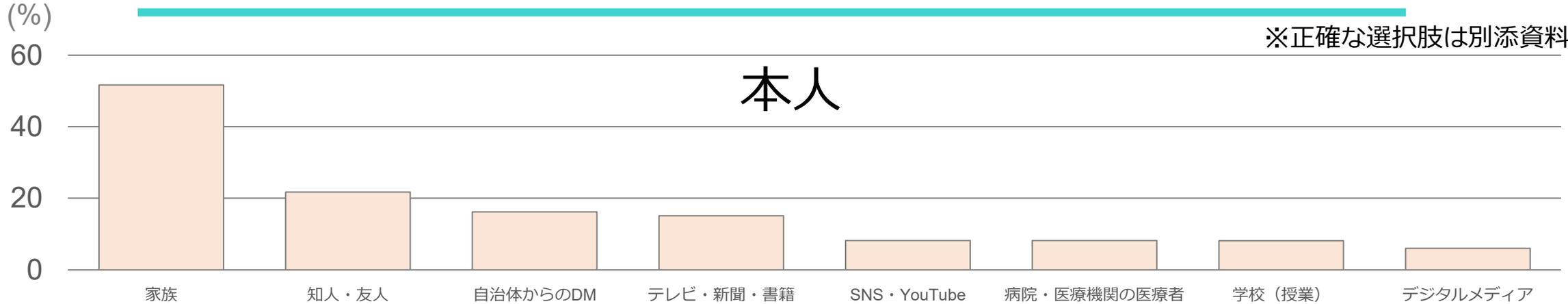


本調査：HPVワクチンの存在の認知経路

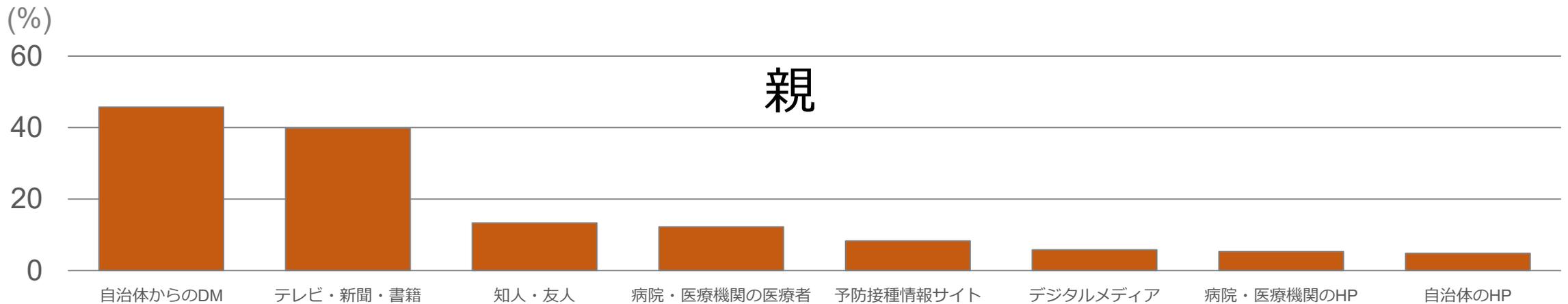


※正確な選択肢は別添資料参照

本人



親



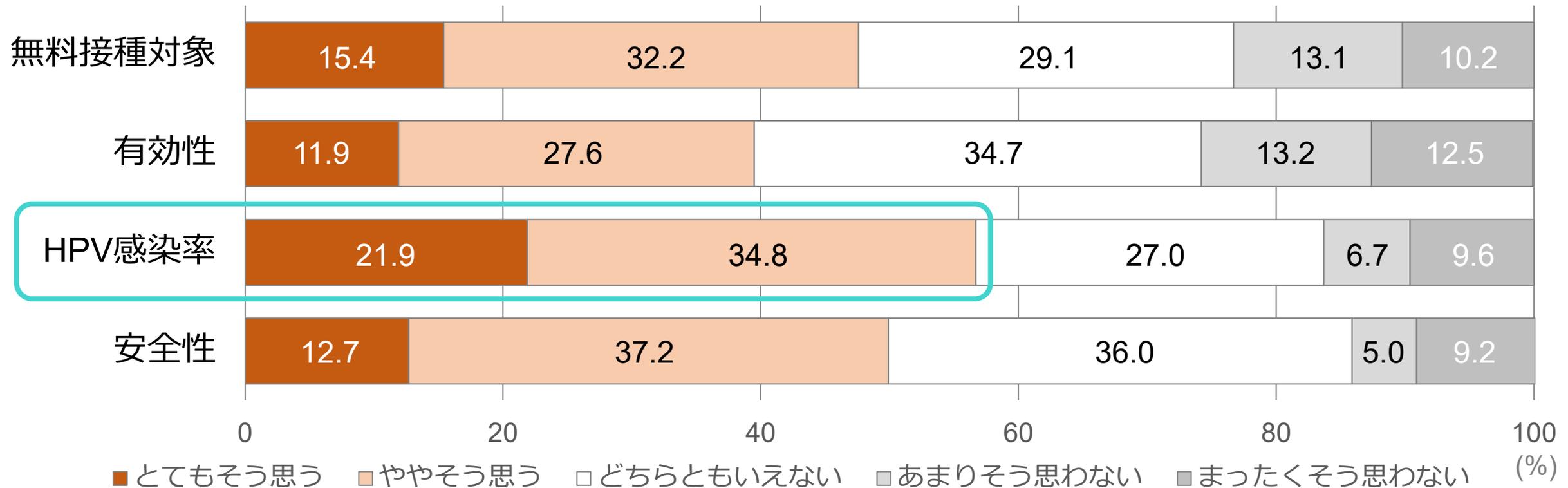
- 本人の認知経路は過半数が家族から
- 親は自治体とオールドメディアに依存



本調査：各情報提示後の接種意向（本人）



Q: あなたは今、〇〇だと知って接種したいと思いますか？



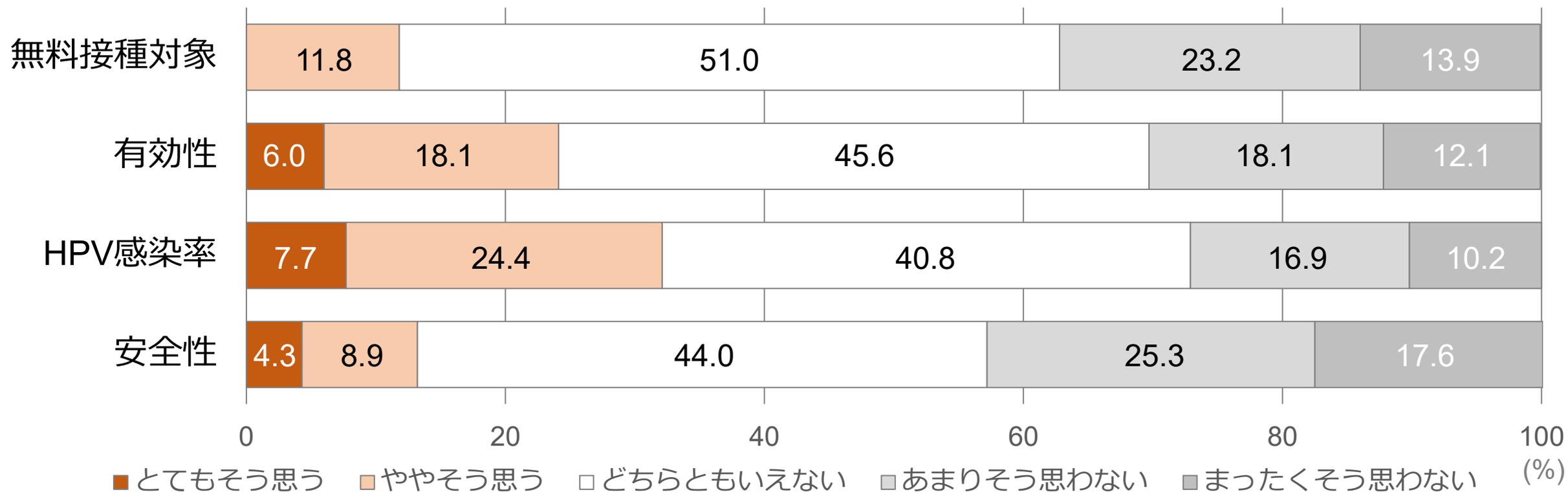
HPVの感染率を知ると56.7%が接種意向を示した



本調査：各情報提示後の接種意向（親）



Q: あなたは今、〇〇だと知って、を接種したいと思いますか？



- 本人に比べて情報提示後の接種意向は低い
- HPV感染率は比較的接種への寄与度が高い (32.1%)

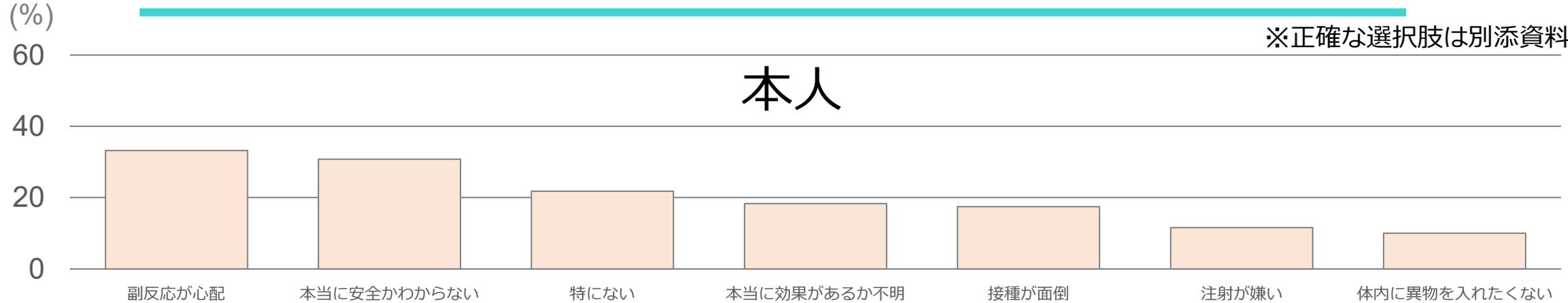


本調査：安全性提示後の非接種意向理由

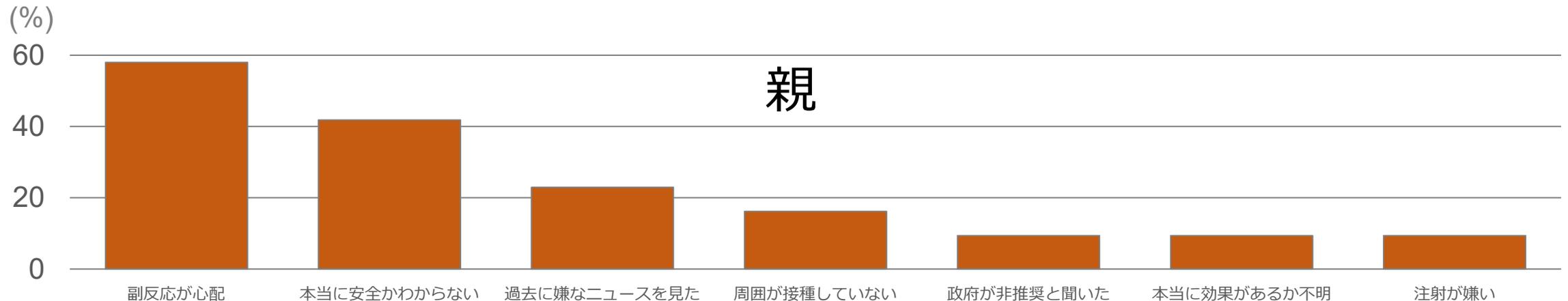


※正確な選択肢は別添資料参照

本人



親



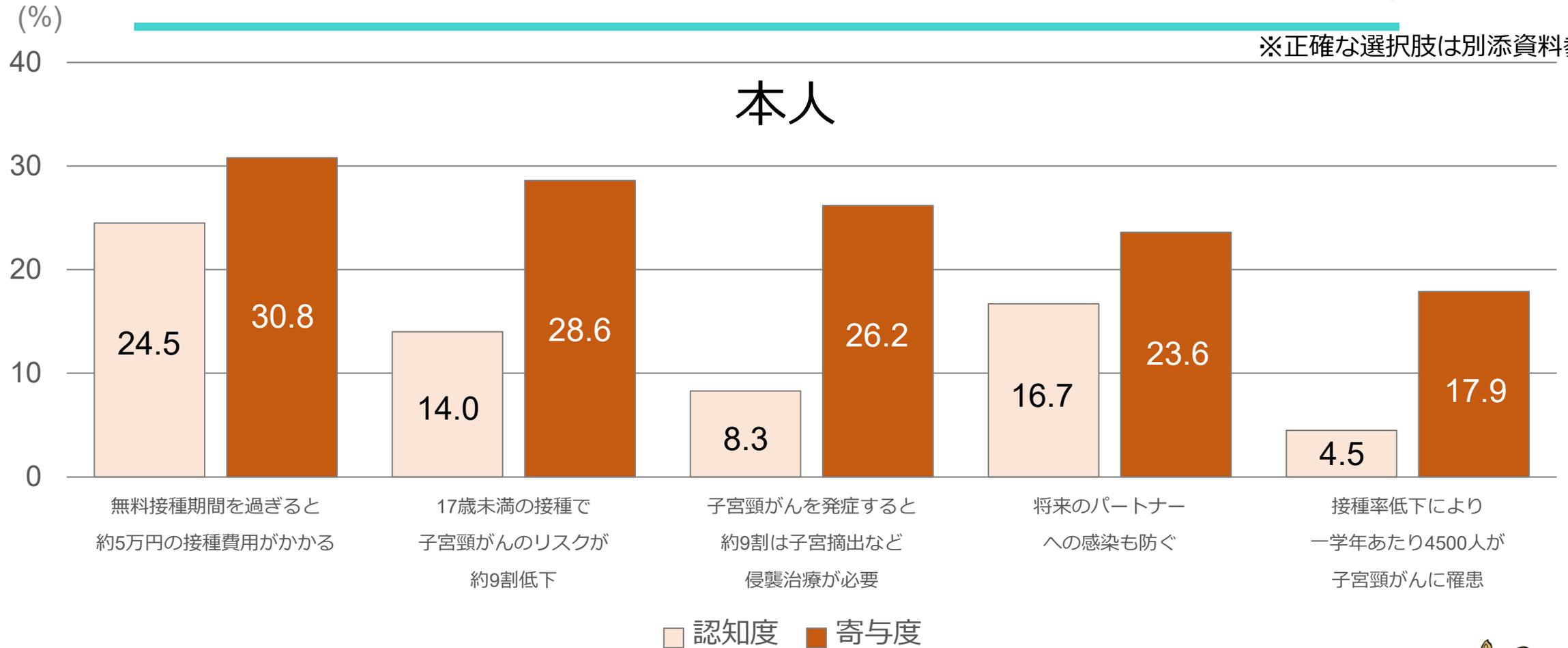
- ・ 非接種意向は本人・親共に安全性に関する懸念が中心
- ・ 親は過去の報道にも影響されている



本調査：各情報の認知度と接種意向への寄与

※正確な選択肢は別添資料参照

本人

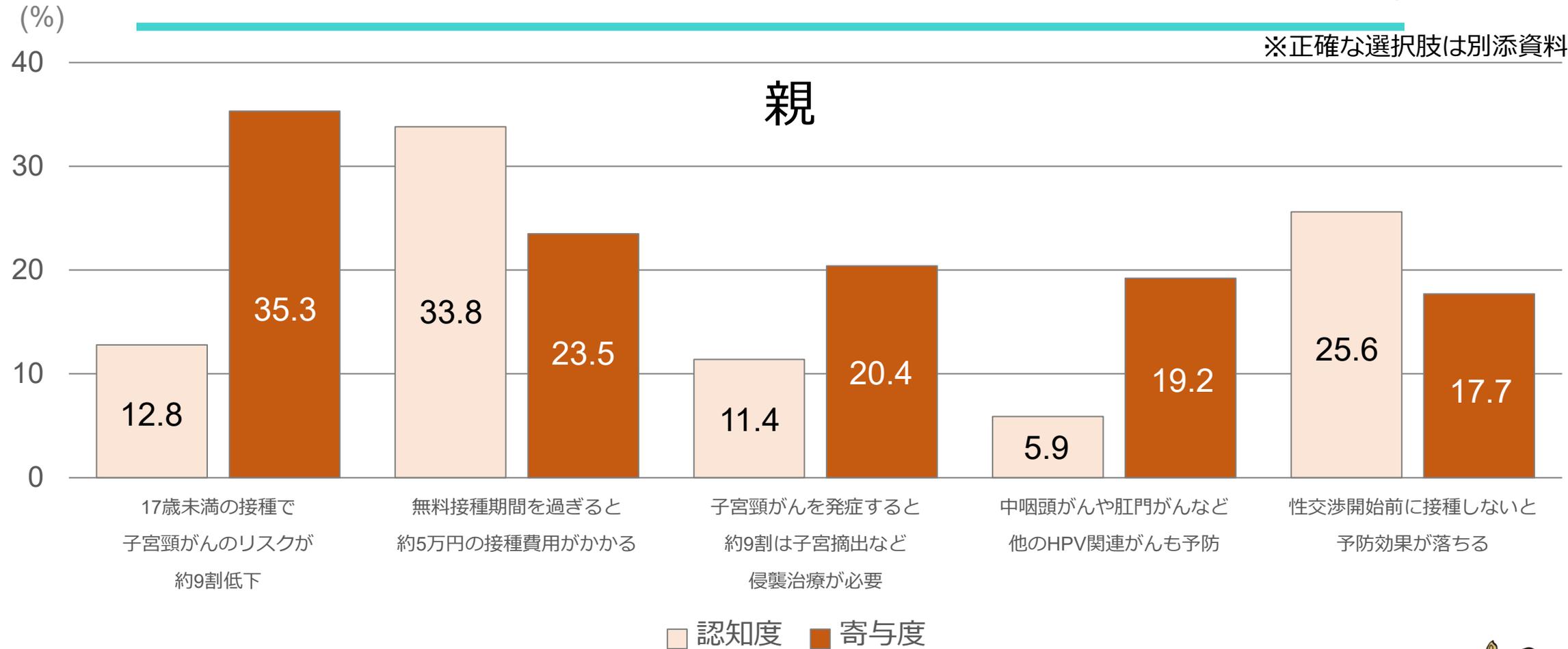


- ・ 有効性に関する詳細な情報が寄与度が高い
- ・ 子宮摘出が必要になることは、認知度との差が大きい



本調査：各情報の認知度と接種意向への寄与

※正確な選択肢は別添資料参照



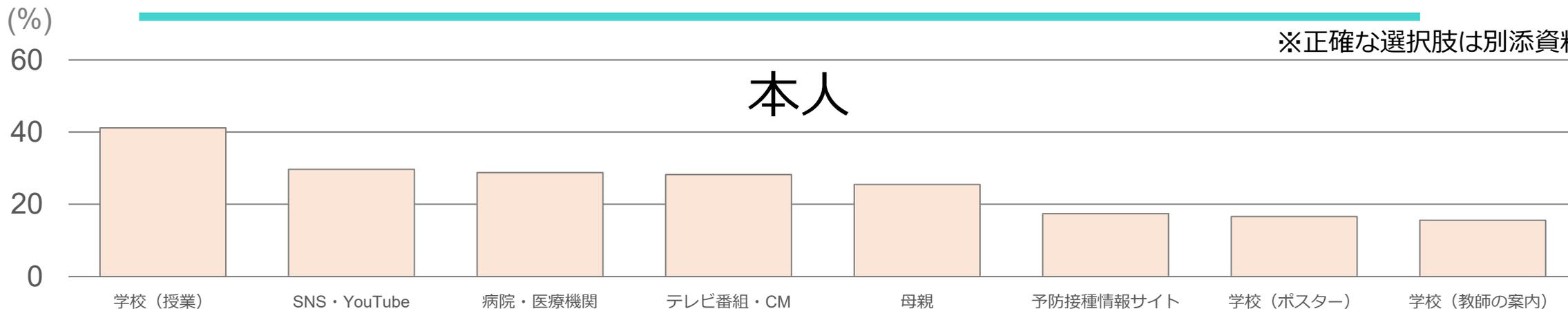
- ・ 親も同様に有効性に関する詳細な情報が寄与度が高い
- ・ 中咽頭がんの情報は認知度が低く寄与度が高い



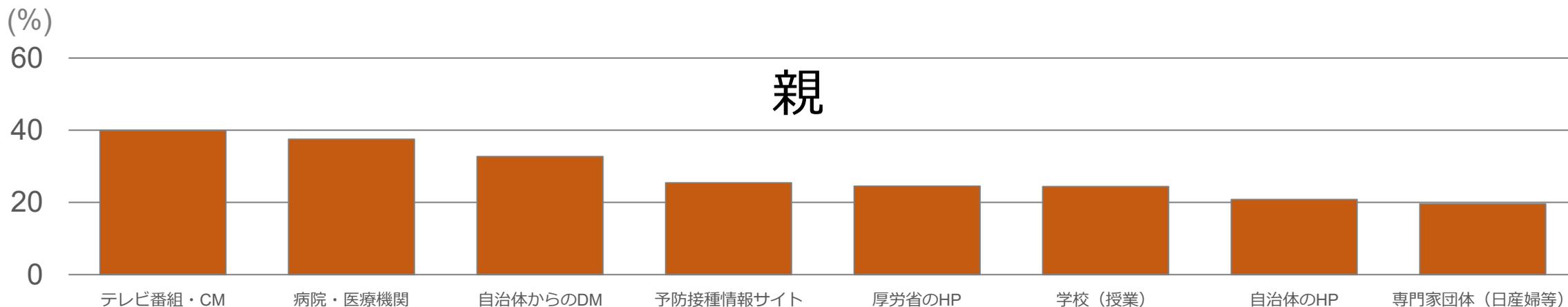
本調査：こうした情報をどこから知りたいか

※正確な選択肢は別添資料参照

本人



親



- ・ 本人は学校やSNS・YouTubeを通じた情報を希望
- ・ 親はテレビ、医療機関、自治体からの情報を希望

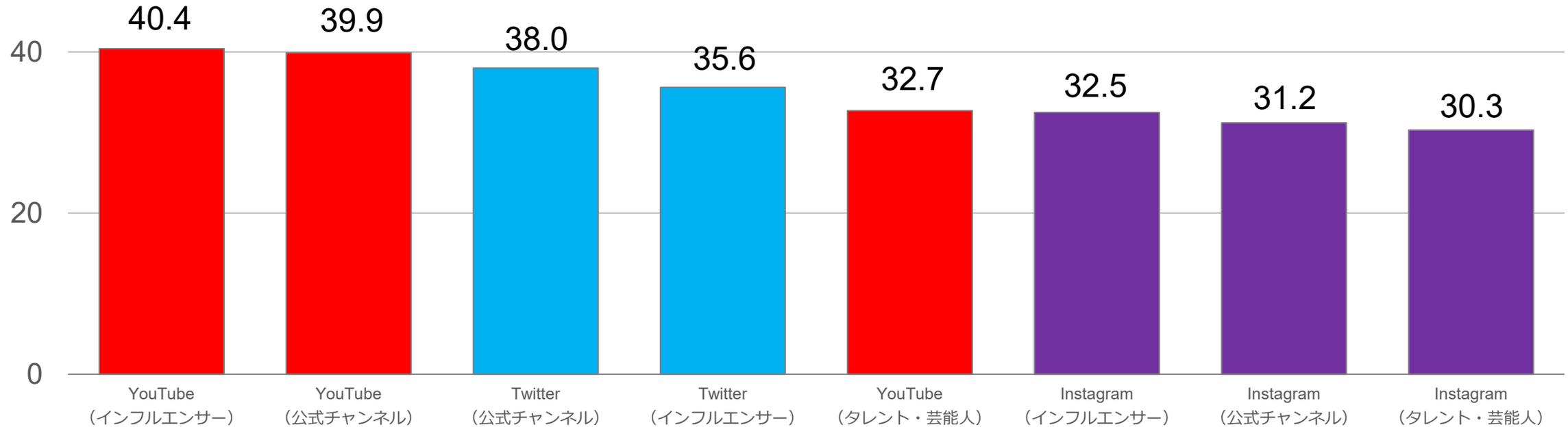


本調査：SNSの中でどこから情報を得たいか

(%)
60

※正確な選択肢は別添資料参照

本人



SNSの中ではYouTubeからの情報入手希望が最多



まとめ



- ・全国的なウェブアンケート調査により、現在の高1女子の接種率は14.4%と推定された
- ・接種意向に最も寄与する情報は「HPVは誰でも感染する可能性がある」ということ
- ・接種に後ろ向きな最大の要因は安全性への懸念であり、特に親世代は過去の報道の影響がある
- ・高1女子本人は学校やSNS (YouTube)、親はテレビと公的な情報源 (医療機関・自治体) からの情報入手を希望



別添資料

別添資料1：HPVワクチンの存在の認知経路



	n	WBn	テレビ・新聞・書籍	デジタルメディア（ウェブニュース等）	SNS、YouTube*	厚生労働省のホームページ	自治体のホームページ	自治体からのDM（はがき・手紙・リフレットを含む）	予防接種関連の情報サイト	感染症や予防接種の相談窓口	街中の看板、広告、ポスター等	病院・医療機関の医療者、かかりつけ医等	病院・医療機関のホームページ	専門家団体（日本産科婦人科学会等）	専門家団体（みんなパピ! みんなで知ろうHPVプロジェクト）	職場・産業医	学校（授業）	学校（先生からの案内※授業を除く）	学校（ポスター）	知人・友人	家族	上記以外	
本人計	HPVワクチンの存在	206	201	15.1	6.0	8.2	3.4	2.8	16.2	4.7	2.5	3.3	8.2	4.2	1.7	0.6	-	13.9	8.1	4.2	21.7	51.7	1.7
	有効性	161	156	10.5	5.5	8.7	2.9	3.3	13.3	4.8	1.4	1.1	11.2	1.4	1.4	1.4	-	11.5	5.8	4.4	12.7	44.9	1.4
	HPV感染率	76	70	11.3	6.3	10.6	4.1	6.5	9.1	4.8	4.1	3.3	10.9	5.6	-	3.2	-	15.3	4.9	7.2	6.5	30.1	4.1
	安全性	120	111	11.3	4.7	11.2	4.7	3.1	15.1	8.2	2.1	1.6	14.4	3.6	1.0	3.0	-	9.7	6.7	4.1	7.4	39.9	2.0
親計	HPVワクチンの存在	242	242	39.8	5.8	3.5	4.1	4.8	45.7	8.3	1.4	1.4	12.2	5.3	1.7	0.7	2.9	1.4	3.1	0.5	13.3	4.7	2.2
	有効性	228	227	38.1	9.5	3.7	5.9	4.1	37.5	9.4	1.5	0.5	14.4	4.6	2.8	0.8	2.6	0.5	2.2	1.0	14.8	3.3	0.3
	HPV感染率	139	136	36.8	12.6	5.4	6.9	6.8	26.4	8.7	1.3	0.9	11.9	6.8	3.8	0.5	2.2	1.7	2.1	1.6	9.1	3.0	-
	安全性	157	150	28.9	15.6	8.3	8.3	4.7	33.4	7.8	1.9	0.4	18.9	6.3	2.3	-	2.4	0.7	2.6	2.2	13.3	3.1	-

※各情報ごと(横方向)に上位3に■、トップに■のハッチング

Q1 あなたは、HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）に関する情報をどこから知りましたか。（いくつでも） Q5 あなたはこの情報をどこで知りましたか。（いくつでも）
 Q10/Q15/Q20 あなたは、HPVワクチンの「有効性（感染率・安全性）」に関する情報をどこから知りましたか。（いくつでも）

(* 「SNS (Twitter、Facebook、Instagram等)、YouTube」 → 「SNS、YouTube」と表示

© MARKETING & ASSOCIATES Inc. confidential

別添資料2：各情報提示後の非接種意向理由



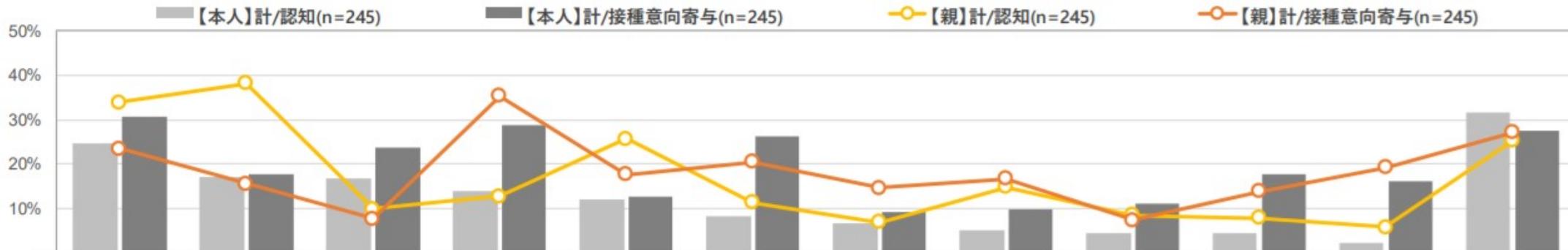
	n	WBn	副反応・副作用が心配だから	HPVワクチンのことを詳しく知らないから	接種が面倒だから	3回接種する必要があるから	申し込み方法が分からないから	どこで接種できるのかわからないから	保護者の同意または同伴が必要だから	HPVに感染する可能性は低いと思うから	子宮頸がんにかかる可能性は低いと思うから	周りで接種している人が少ない(いない)から	日本の接種率が低いから	本当に安全かどうか分からないから	本当に効果があるかわからないから	体内に異物を入れたくないから	注射が嫌いだから	かかりつけ医が推奨していないから	周りの人がHPVワクチンに反対だから	SNSやインタビュー ネットでの定的な意見を目にしたから	過去のHPVワクチンに関する嫌なニュースを目にしたから	宗教的な理由があるから	基礎疾患があり、接種できないから	過去にワクチンを接種して副作用・副作用を起こしたことがあるから	政府がHPVワクチン接種を積極的にすすめていないと聞いたから	自分には関係がないから	その他	特にな	
本人計	無料接種対象	36	40	27.8	19.4	8.3	8.3	8.3	8.3	5.6	2.8	2.8	13.9	2.8	30.6	16.7	11.1	16.7	2.8	2.8	5.6	2.8	-	-	-	2.8	8.3	8.3	19.4
	有効性	51	54	37.5	20.9	13.6	14.5	7.4	8.3	6.2	-	4.1	10.3	-	45.8	14.7	8.3	17.7	2.1	5.3	4.1	2.1	-	2.1	-	4.1	2.1	5.3	17.7
	HPV感染率	70	76	36.2	12.6	6.7	2.3	3.0	4.4	2.3	4.4	-	11.1	3.0	31.8	14.8	7.4	7.4	1.5	6.7	5.9	5.9	1.5	-	-	1.5	5.9	1.5	19.3
	安全性	62	67	33.2	6.6	17.5	5.0	-	3.3	4.2	6.6	5.0	8.3	1.7	30.8	18.3	10.0	11.6	-	1.7	3.3	-	-	-	-	-	-	1.7	21.8
親計	無料接種対象	19	21	52.6	-	-	-	5.3	-	-	5.3	15.8	10.5	42.1	21.1	10.5	-	5.3	-	-	31.6	-	-	5.3	5.3	-	-	5.3	
	有効性	13	14	39.8	-	8.0	-	8.0	-	-	-	12.4	15.9	-	15.9	15.9	8.0	-	-	-	23.9	-	-	-	8.0	-	-	15.9	
	HPV感染率	67	74	58.6	6.0	4.5	4.5	-	-	-	-	2.3	7.5	3.0	43.6	10.5	3.0	4.5	-	3.0	9.0	27.0	-	-	-	6.0	-	-	6.0
	安全性	75	83	58.0	8.8	2.7	5.4	-	-	-	0.7	6.7	16.2	5.4	41.8	9.4	6.7	9.4	-	1.3	6.7	22.9	-	-	2.7	9.4	-	1.3	4.0

※各情報ごと(横方向)に上位3に■、トップに■のハッチング ※グレーアウトは些少サンプルにつきご参考程度

Q7/Q13/Q17/Q26 あなたは前問で、HPVワクチンを接種したい(させたい)と思わないとお答えになりましたが、その理由を以下から全てお選びください。(いくつでも)

© MARKETING & ASSOCIATES Inc. confidential

別添資料3：詳細情報の認知度と接種意向度



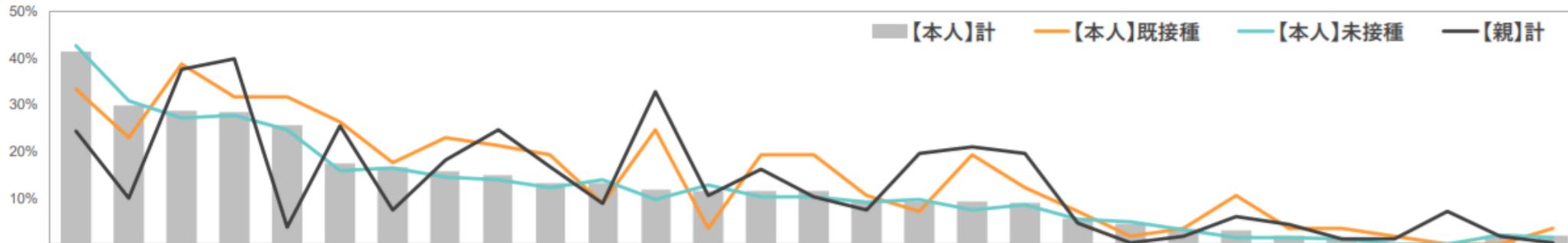
		n	WBn	日本では小6から高1相当の女子はHPVワクチンを原則無料で接種できるが、この期間を過ぎると約5万円の接種費用がかかる	性交渉の経験があればだれでも子宮頸がんにかかりうる	将来のパートナーに感染させることを防ぐこともできる	17歳未満で4価HPVワクチンを接種すると、子宮頸がんになるリスクが約9割低下する	性交渉を開始する前にHPVワクチンを接種しないと、子宮頸がんを予防する効果が落ちる	子宮頸がんを発症すると、約9割の方は子宮摘出手術等の侵襲的な治療が必要になる	全身の痛みや神経症状の頻度は、HPVワクチンを接種した女子と接種していない女子で同程度であり、HPVワクチンとの因果関係は認められなかった	HPVワクチンの接種率と子宮頸がん検診の受診率が高く維持されると、子宮頸がんを撲滅できる	HPVワクチンは性感染症である尖型コンジローマも予防できる	日本では、HPVワクチンの接種率が低下したことにより、一学年あたり約4500人の女性が、将来防げたはずの子宮頸がんを発症する	中咽頭がんや肛門がんなど、他のHPV関連がんも予防できる	あてはまるものはない
認知	【本人】計	245	245	24.5	17.0	16.7	14.0	12.1	8.3	6.8	5.0	4.6	4.5	2.3	31.6
	【親】計	245	245	33.8	38.1	9.9	12.8	25.6	11.4	6.9	14.7	8.5	7.8	5.9	25.1
寄与	【本人】計	245	245	30.8	17.8	23.6	28.6	12.7	26.2	9.1	9.9	11.1	17.9	16.1	27.4
	【親】計	245	245	23.5	15.6	7.6	35.3	17.7	20.4	14.6	16.7	7.4	13.8	19.2	27.2

※各軸ごとにエビデンス上位3■、トップ■のハッチング ※【本人】計の認知スコアで降順ソート

Q32 以下に挙げる内容は、学術研究として発表されているものです。(1) あなたがアンケート前から知っていた内容をお選びください。(いくつでも)
 (2) 今はじめて知ったものも含めて、HPVワクチンを接種したい気持ちが高まる内容をお選びください。(いくつでも)

© MARKETING & ASSOCIATES Inc. confidential

別添資料4：希望する情報入手経路



		n	WBn	学校（授業）	be SNS / YouTube	病院・医療機関	テレビ番組、CM	母親	予防接種関連の情報	学校（ポスター）	内※授業を除く）	学校（先生からの案内）	ペ ジ	厚生労働省のホームページ	ホ ム ペ ジ	病院・医療機関の表示される広告	WEB上やSNSで	自治体からのDM	知人・友人	込チラシ	新聞・新聞広告、折	相談窓口	感染症や予防接種の	ポスタ 等	街中の看板、広告、	ニ ス ア プ リ ト	ジ	自治体のホームページ	科 人 科 学 会 等	専 門 家 団 体	雑誌・雑誌内広告	父親	書籍	ピ !	専 門 家 団 体	C M	ラ ジ オ	リ マ ガ ジ ン	フ	ト や ま と め サ イ ト	キ ュ レ シ ョ ン	職 場 ・ 産 業 医	そ の 他 の 家 族	上 記 以 外
				【本人】計	【本人】既接種	【本人】未接種	【親】計	【親】既接種(子ども)	【親】未接種(子ども)																																			
本人	【本人】計	245	245	41.2	29.7	28.8	28.2	25.5	17.4	16.6	15.6	14.9	13.3	13.1	11.7	11.4	11.4	11.4	11.4	9.3	9.2	9.2	9.1	5.6	4.4	3.2	2.9	1.9	1.4	0.3	-	1.8	1.9											
	【本人】既接種	57	35	33.3	22.8	38.6	31.6	31.6	26.3	17.5	22.8	21.1	19.3	8.8	24.6	3.5	19.3	19.3	10.5	7.0	19.3	12.3	7.0	1.8	3.5	10.5	3.5	3.5	1.8	-	-	3.5												
	【本人】未接種	188	210	42.6	30.9	27.1	27.7	24.5	16.0	16.5	14.4	13.8	12.2	13.8	9.6	12.8	10.1	10.1	9.0	9.6	7.4	8.5	5.3	4.8	3.2	1.6	1.6	1.1	-	-	2.1	1.6												
親	【親】計	245	245	24.4	10.0	37.5	39.9	3.6	25.4	7.5	18.2	24.5	16.7	8.8	32.7	10.5	16.2	10.2	7.4	19.6	20.8	19.6	4.7	0.3	1.6	6.0	4.1	1.2	1.2	7.0	1.6	0.5												
	【親】既接種(子ども)	57	35	33.3	12.3	61.4	33.3	12.3	43.9	14.0	15.8	24.6	21.1	7.0	40.4	19.3	21.1	10.5	10.5	19.3	24.6	19.3	7.0	1.8	1.8	7.0	3.5	5.3	1.8	10.5	1.8	-												
	【親】未接種(子ども)	188	210	22.9	9.6	33.5	41.0	2.1	22.3	6.4	18.6	24.5	16.0	9.0	31.4	9.0	15.4	10.1	6.9	19.7	20.2	19.7	4.3	-	1.6	5.9	4.3	0.5	1.1	6.4	1.6	0.5												

ハッチング定義(本人・親の各「計」に対して)：■+10pt以上 ■+5pt以上 ■-5pt以上 ■-10pt以上

※本人計で降順ソート

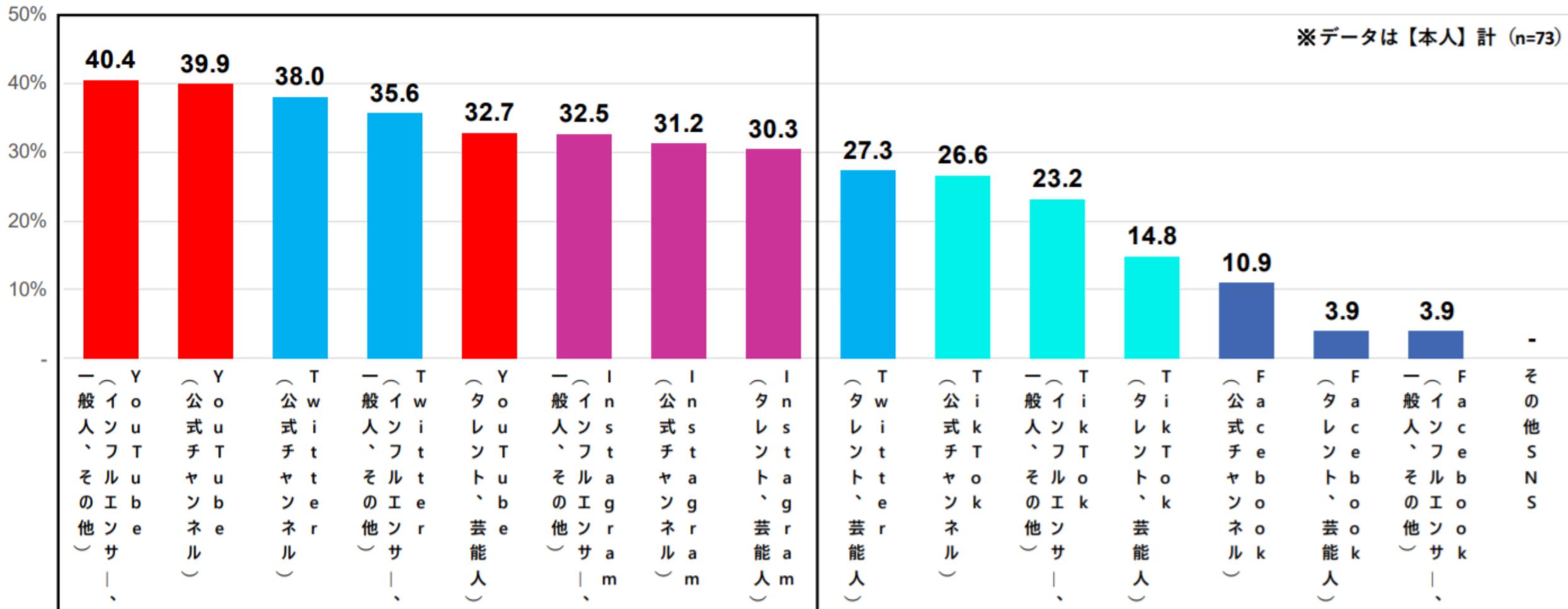
※「自治体からのDM」は（はがき・手紙・リーフレットを含む）の注記付きで聴取

※「専門家団体（みんなピ!）」は活動名称を併記も掲載割受

Q28 こういった情報を、どのような情報源から知りたいと思いますか。あてはまるものを全てお選びください。

© MARKETING & ASSOCIATES Inc. confidential

別添資料5：情報入手経路（SNSの詳細）



Q29 あなたは前問で「SNS」を選びましたが、どのSNSで、誰から情報発信されることを求めますか。あてはまるものを全てお選びください。（いくつでも）

© MARKETING & ASSOCIATES Inc. confidential